



遊・食・技 商工フェアのオープニングで元気によさこいを踊る加茂新田 保育園の子どもたち
(10月11日 市民体育館)

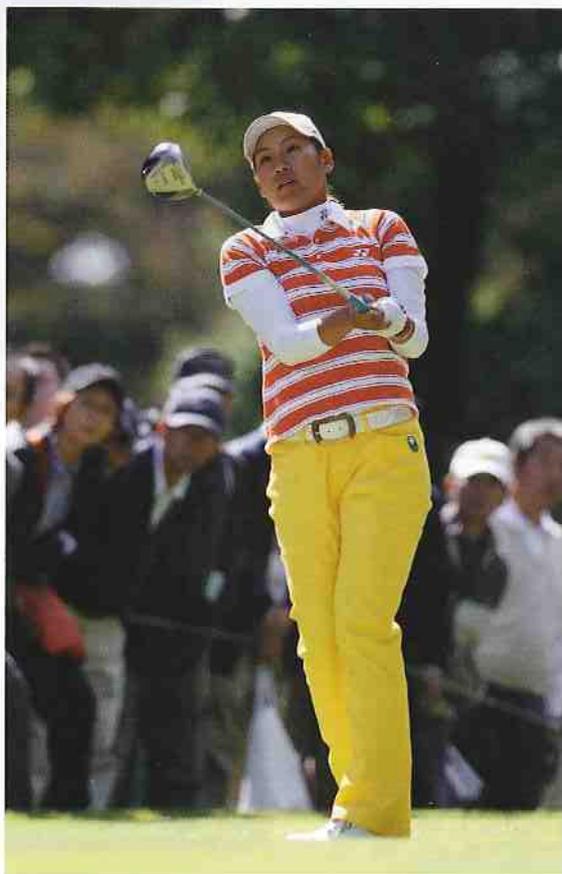
主な内容

- 若林舞衣子選手 史上6番目の若さで
プロゴルフ・ツアー初優勝……②③
- コムソモリスク市訪問
中学生代表団の8日間……④⑪
- 水道水の水質検査結果……⑫
- 歯の健康……⑮
- 加茂の風土記……⑯

若林舞衣子選手 史上6番目の若さで プロゴルフ・ツアー初優勝



SANKYOLEディースオープン優勝の若林舞衣子選手(右)、
大会中のようす(右下) 写真提供||ヨネックス株式会社

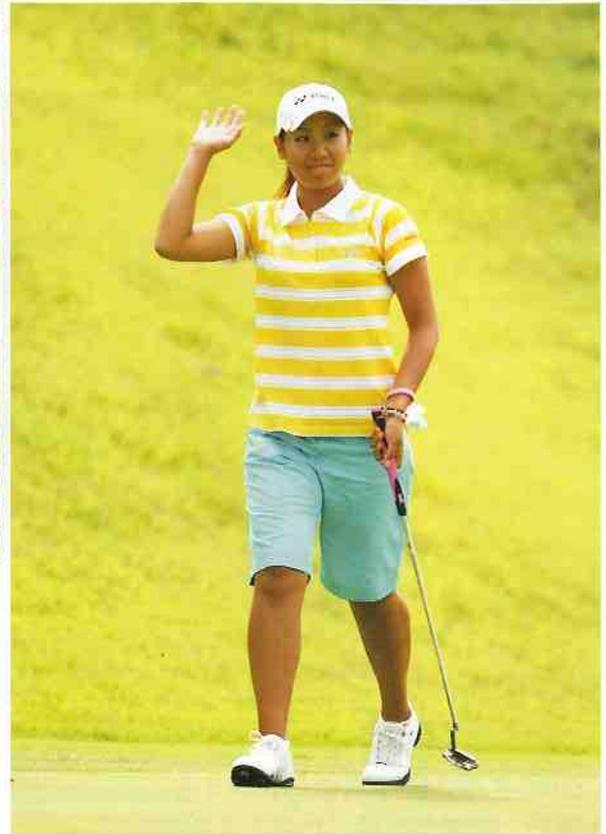


加茂市出身・在住のプロゴルファー若林舞衣子選手(ヨネックス所属)がツアートーナメントで初優勝されました。本当におめでとうございます。加茂市民にとってこの上ない喜びであります。

若林舞衣子選手は、昨年度プロテストに合格し、ファイナル・クオリファイ(ツアートーナメント)に出場できるプロ選手を決める試合)で上位の順位となり、三月からのトーナメントに出場しています。年間三十七戦あ



ヨネックスレディースゴルフトーナメントでの
若林舞衣子選手（写真：上・右）
写真提供＝ヨネックス株式会社



るトーナメントに出場している中、第八戦目クリスタルガイザーレディースゴルフトーナメントでは、古閑美保選手とプレーオフとなり、惜しくも二位という結果でした。地元新潟で開催されたヨネックスレディースゴルフトーナメント（八月二十九日～三十一日・ヨネックスカントリークラブ・長岡市）では九位、そして二十六戦目となる日本女子プロゴルフ選手権大会（九月十一日～十四日）では六位と健闘しました。

そして十月十日～十二日、群馬県桐生市の赤城カントリー倶楽部で行われた『SANKYOLEDAYSオープン』でツアー初優勝を飾りました。

プロ二年目、二十歳の若林舞衣子選手の優勝は、ツアー史上六番目の若さでの初優勝ということとで注目をされています。

若林さんは、今や、日本のトップクラスのゴルファーの一人にられました。

若林舞衣子選手のさらなる御活躍を期待いたします。

たくさんの「初めて」と、もりだくさんの歓迎 ロシア・コムソモリスクで過ごした8日間



18年目を迎えたロシア コムソモリスク・ナ・アムーレ市との交流。今年は加茂市の中学生代表団の16名が7月28日から8月4日までの8日間、コムソモリスク市を訪問しました。訪問先での交流で、中学生が感じたことを報告していただきました。

人間の触れ合いは 世界に国境なし



団 長
七谷中学校長
牛 木 善 博

一九九一年に始まった加茂市とコムソモリスク・ナ・アムーレ市の国際交流において、加茂市中学生代表団のコムソモリスク市訪問も、今回で記念すべき十回目を迎えました。そして、この記念すべき訪問に団長として参加させていただいたことは身に余る光栄でありました。団長としての職務は全うできなかった部分も多々ありましたが、多くの皆様から支援をいただいていた無事に帰国することができました。

さて、六月下旬に始まった参加者を対象とした事前研修会では、どの研修会も内容が充実しており、派遣事業にかける加茂市や国際交流協会の皆様の熱い思いを強く感じました。そして、充実した研修では、音楽や浴衣の着付けや民踊のほか、ロシア語指導等々、実に

多くの方々から支えられて出発することができました。

出発当日、総員十六名の派遣団はさほど緊張することなくロシア・ハバロフスクに到着し、夜行列車でコムソモリスク市に移動しました。早速のキャンプ場での交流では、現地の五百人以上もの子ども達（小学校一年生から高校一年生）の熱烈な歓迎に圧倒されました。

一方、出発前には「キャンプ場の蚊だけは注意せよ」と忠告がありました。刺されることも無く無事に過ごすことができました。それよりなにより、キャンプ場で



の交流は午前、午後、夕食後と一日に三回、二日間の交流があり、特に夕食後の交流では参加者全員が、日本であまり出すことがない日頃の自分以外の自分を発揮することができたり、気持ちの高ぶりがあつたりと、一段と盛り上がる体験でした。また、夜のディスコパーティーでは大人も子どもと共に踊っていました。そしてキャンプ場では常に十二名の生徒にロシアの子ども達が手をつないで導いてくれました。

派遣団全員がエネルギーをもらったキャンプ場での時間は、あつという間に経過し、まだまだキャ



ンプ場に居たい気持ちでお別れしなければなりませんでした。

キャンプ場後は、市内のホテルに宿泊して教育関係施設、博物館、美術館、日本人抑留者慰霊碑等々の訪問でした。複数訪問した教育関係施設でもキャンプ場同様に心温まる、丁寧な歓迎を受けました。キャンプ場でもらったエネルギーは教育関係施設で指導を受けたロシアの歌やダンスを何なりとこなすことができたり、夕食後はディスコに発展したりしました。ここでのディスコも八日間同行した三名のコムソモリスクの教育関係者が生徒と一緒に踊っていました。もちろん私を含めた引率者全員も踊りました。

日程も終盤になると、コムソモリスク市内を移動するバスの中では、十二名の生徒の歌が常に聞こえ、本当に今までにない貴重な体験とエネルギーをいただきました。

最後に、小池市長様を始めとする加茂市国際交流協会の皆様、同行してくださった齋藤淳さん、阿部教諭、通訳のエレーナさん、そして十二名の生徒の皆さん、本当にお世話になりました。パリシヨ
ーエ・スパシーバ。

ロシア訪問での 交流を経験して



七谷中学校教諭
阿部 久

ロシア訪問で一番印象深かったのが、キャンプ地「コスモス」でした。

ロシアの子どもたちは、三カ月間ある夏休みのうち、三週間程度を各地域にあるキャンプ場（企業などが所有している施設）で過ごすそうです。親から離れ、幅広い



年齢集団の中で、インストラクター（教員や指導員、教員志望の大學生）と共に生活をしていました。人との交流はキャンプ地が一番と聞いていたとおり、代表団生徒の多くが最も印象に残った地の一つになったのではないのでしょうか。到着すると同時に、五百名を超える子どもたち全員が歓迎セレモニーで出迎えてくれました。大きな歓声と積極的に触れ合ってくるロシアの子どもたちに、圧倒されていた代表団生徒たちでしたが、さすが加茂市代表、すぐに打ち解けて交流していました。

代表団生徒には、ロシアの子どもたちが必ずペア（男女関係なく）となるように付き、ゲームや歌・



工作などのプログラムを行う時には積極的にエスコートしてくれませぬ。移動する際には、必ず手をつなぎ、話をする時にはしっかりと相手をみて、目で会話をします。(片言の英語・ロシア語でも) 少しの「恥ずかしさ」も感じさせないロシアの子どもたちのコミュニケーション能力には、本当に感心させられました。

そのような中で交流することができた代表団生徒は、浴衣を披露したコンサートでもチークタイム付きのノリノリのディスコでも、日本では見ることができなかっただろう姿でロシアの子どもたちと

触れ合うことができました。

この度の訪問では、本当に貴重な体験をさせていただけたと思っています。ご協力いただきました関係の方々に、心より感謝申し上げます。

スパシーバ



加茂中学校3年
江田 諒太郎

この旅は僕にとって忘れることのできない最高のものでした。

まず印象に残ったのは、日本人抑留者慰霊碑です。それにはなんと日本語で文字が書かれています。それを見て複雑な気持ちになったのを覚えています。

そして、感激したのは、キャンパスで踊ったディスコです。初めは、みんな消極的だったけど、ロシアの人達が積極的にリードしてくれたので、楽しく踊ることができました。

また、その他のスケジュールも全て中身が深く、すばらしいものでした。

この旅を企画運営してくださった関係者の皆様、ロシアの方々、そして八日間支えてくれた十一人の仲間達と牛木校長先生、阿部先生、齋藤さん、エレーナさん、ありがとうございます。みんなのおかげでいつもと違う、得たもの大きい夏休みでした。

コ市の子供達へ

ありがとう



加茂中学校2年
志田 明日香

今回の旅は、私にとって忘れられない思い出となりました。その中でも、とくに印象深かった思い出は、コ市の子供達との交流でした。コ市の子供達は、積極的に明るく、いろんなことに挑戦しようとする姿が、私の目に焼きつきま



した。大勢の観客の前で、堂々と歌ったり、言葉が通じない相手に、積極的に話しかけたり。「本当に私と同じくらいの年なのだろうか」と正直、思いました。

私は、もっとたくさんの方に挑戦してみたいです。コ市の子供達のように、何事にも積極的に。ロシアから帰って来て、大切なことを教わったなと思っています。

最後になりましたが、この旅を支えてくれた関係者の皆様、深く感謝いたします。ありがとうございました。

ロシアを訪問して



葵中学校3年
安倍 朋子

加茂市中学生代表団の一員として、ロシアのコムソモリスク・ナ・アムーレ市を訪問してきました。ロシアでは、どこでも温かい歓迎を受けました。博物館や工場を見学し、ロシアやコムソモリスクの歴史や文化について学びました。学校、保育園、キャンプ場や子供

創作宮殿などを訪問し、ロシアの子供達と様々な交流をしてきました。

ロシアの子供達は、とても積極的に表現力にあふれていました。どこへ行っても、ロシアの子供達の方から積極的に話しかけてきました。みんなの前でも、堂々と歌やダンスを披露していました。

その中で、一番心に残っていることは、キャンプ地で友達になったナーシャのことです。ナーシャはロシア語以外にも、英語がペラペラでした。私の下手な英語を理解しようと一生懸命に聞いてくれました。私たちは、言葉は通じないことが多かったけれど、心は通じ合うことができました。もともと英語の勉強をして、ナーシャのようになりたいと思いましたが、この八日間、ロシアのよさだけでなく、日本のよさも実感することができました。この貴重な体験は、私にとって一生忘れられないものになるに違いありません。ロシアを訪問するチャンスを与えてくださった方々に感謝しています。

ロシア訪問での

交流を経験して



葵中学校3年
涌井 彩乃

ロシアの体験を通して私は改めて、伝えようとする気持ちは大切なのだと感じました。

私が初めてロシアの子供達と話をしたとき、言葉が全く分からなくてとても困りました。でも彼らは身振り手振りをつけて、私の目をしっかりと見て話してくれました。するとなんだか、彼らの言いたいことが伝わってきたように思えました。でも私は恥ずかしくて最初はそうにできませんでした。それでも彼らは私の話を一生懸命に聞いてくれて、私はそれを見て、とてもうれしくなりました。だから私も必死で伝えようと思いました。するとそれぞれ違う言語で話しているのに、相手の言っていることがちゃんと理解出来ました。私は彼らと心がつながったように思い、とてもうれしくなると同時に



に、気持ちを伝えることはとても難しいことなのだと感じました。そして、それが出来ている彼らはとてもすごいと思いました。

日本に帰って来て、話をするとき苦労することはあまりないけれど、私は以前より相手の目をみて、気持ちを伝えるようになりました。それも、ロシアでの体験で改めて気づくことのできた大切なことです。

本当に心に残る貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。

ロシアでの大切な思い出



葵中学校2年 香
伊藤 彩

ロシアで過ごした八日間。私はこの八日間でロシアのことをたくさん知ることができた。そして、自分自身を大きく成長させることができたと思う。

ロシアに着くと、朝と夜がとてもしんどくてびっくりした。それにこちそうがたくさん出て私たちをもてなしてくれた。また、海のような広い川があり、やっぱり日本とちがう所があるんだなあ、と思った。その中でも特に印象に残っているのは、子どもたちが好きなことに夢中になる場所がたくさんあったこと。みんなダンスやスポーツを楽しそうにやっていて、自分の好きなことに夢中になっているとみんなキラキラしているな、と思います、とてもうらやましい気持ちになった。ロシアの人は言葉が通じなくても、英語で話してくれたら、ジェスチャーで教えてくれた

りして、一生けん命伝えようとしてくれている思いが伝わってきてうれしかった。

ロシアに行つて、ロシアのことを大好きになれたのは、おたがいの考えやちがいを理解して大切にすることができたからだと思う。この八日間をこれからに生かしていきたい。

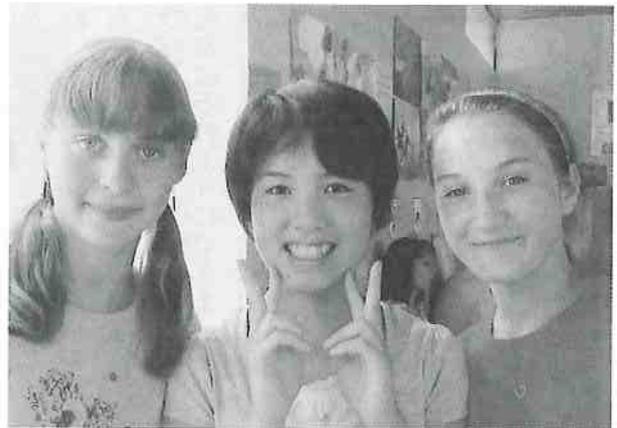
ロシア訪問での 交流を経験して



葵中学校2年 香
佐藤 京

初めての飛行機、初めての海外、初めてのロシア。今回の派遣事業は私にとって初めてづくしの体験ばかりでした。

私が思っていたロシアは、静かで、ゆったりとした自然豊かなイメージでした。実際は、明るくて夜までにぎやかで驚きました。日本より木や花がたくさんあるのが



予想どおりでした。

ロシアへ行つて学んだことが二つあります。

それは、住んでいる国が違う人に対して差別や偏見を持たないことと、何事にも積極的になることです。ロシアの人たちは、みんな優しくとても親切にしてくれました。そして、言葉が通じなくても積極的にジェスチャーで話しかけてくれて、嬉しかったです。

私は今回の経験を通じて、誰にでも優しくできるような人になるうと思えました。この派遣事業のことは一生忘れません。



思い出と経験と成長



葵中学校2年
渡辺 美礼

私にとってこの一週間は、忘れられない大切な時間になりました。私は、「日本とロシアの文化の違いを感じてくる」という目標の上で、この旅に出ました。そして、目標どおりロシアでは、さまざまな文化の違いを感じました。特に違いを感じたのは食事です。



感謝↓旅・経験↓感謝



七谷中学校3年
田浦 智也

僕はロシアへの出発前、感謝を忘れまいと思いました。そしてロシアのコムソモリスク市へ行って数多くのことを経験しました。旅の途中では楽しすぎて考えませんでした。旅に出る前から、そして帰ってきてからも。

ロシア人が 教えてくれた事



七谷中学校3年
田浦 英敏

長かったようでとても短かった八日間。この八日間で僕は、とても成長できました。まず、コムソモリスク初日の

「初めての」を経験してきたか、そういうことを考えました。ロシアでの旅では、どこにいても笑顔があったと思います。しかも最初はロシアの人につられて笑っていた僕達でしたが、日が経つうちに、僕達のグループにも、いつでも笑顔があったと思います。そういった経験を積めたという事に僕は、やっぱり「感謝」ではないかと思えます。それに旅もすっごく楽しかったです！





キャンプ場。ここではたくさんの子供達が僕達をむかえてくれました。しかし僕は子供達に何を話せばいいのかわかりませんでした。そんな時、キャンプ場の子供が手をつないでくれたのです。その時僕は、言葉は通じなくても、心が通じ合っていたら、自分の気持ちには伝えられるとわかりました。他にも、料理が出てきたら、「スパシーバ」(ありがとう)と言う。あたり前だけど、日本ではやっていない。そういったことを、ロシアでは、学んできました。

この旅は一生の宝物です。ロシアのみなさん、そして、この派遣を計画してくださった小池加茂市

長さん、加茂市国際交流協会のみなさん、パリシヨーエ・スパシーバ(どうもありがとうございます)

ロシア訪問を終えて



若宮中学校3年 菅 家 太 喜

私が、コムソモリスク・ナ・アムーレ市訪問を終えて、大切だと思ったことは、「国境を越えての交流」です。

私は、ロシア語では自己紹介くらいしかできず、英語もさほど得意ではありません。でも、お互いに伝えたいことはあります。だから、私は、カタコトの英語と、身ぶり手ぶりで、何とか表現しました。それだけに、伝わったときは、とてもうれしいです。外国語をしっかりと学習するのは大事な事です。このように実践的な経験を積むことも、とても大切だと思いました。

私はロシアで、大変貴重で、素

晴らしい体験をすることができました。このチャンスを私にくださった、小池市長さん、市役所のみなさん、それから、私たちに同行してくださった牛木先生、阿部先生、齋藤さん、エレナさん、本当に「スパシーバ」。

コムソモリスクの人々



若宮中学校3年 波 塚 駿 平

私がロシアのコムソモリスク市に行つて、一番印象に残ったこと、それは、ロシアの人たちの温かさ、そして、積極性がとてもあるということでした。

私たちは最初の二泊三日、キャンプ地でロシアの子供たちと交流しました。まず、私たちがその場所に入ったとたん、大きな拍手と大きな声でとてもうれしくなるように歓迎してくれました。また、レクリエーションの途中で、ロシ



アの子供の一人が、自分の手を出し、ロシア語で「名前を書いてくれ」と話しかけてきました。私が書いていると、ほかのロシアの子供たちも集まってきて、一瞬でその輪から抜けられなくなるほどでした。日本ではとても考えられない光景でした。

このコムソモリスク市への訪問で得た相手のことを思う温かさ、そして積極性を見習い、これから役立てていきたいと思えます。

コムソモリスクの思い出



須田中学校 3年 織
知野 志

私はコムソモリスクでたくさん思い出が出来ました。特に心に残ったのは、二日目から三日目に行ったキャンプ地「コスモス」での出来事です。

最初に行った時、どうすればいいのか分からずオロオロしていた



時に、向こうの小学生が声をかけてくれました。とても嬉しかったです。二日目と三日目は、その小学生と一緒に卓球などをして遊びました。とても楽しかったです。

コムソモリスクの人達は、とても気さくで日本とは違う所がたくさんあるなあと思いました。日本人もそんな環境にいたら内気な人はいなくなると思えました。そんな日本も見たいと思います。

一週間という、短い間でしたがとてもたくさん思い出をくれたコムソモリスク。機会があったらまた行きたいなあと思います。いろいろなことが学べて本当に良かったです。

コムソモリスク・ナ・アムーレ市訪問 中学生代表団

牛木 善博 (団長：七谷中学校長)
阿部 久 (七谷中学校教諭)
江田諒太郎 (加茂中3年) 志田明日香 (加茂中2年)
安倍 朋子 (葵中3年) 涌井 彩乃 (葵中3年)
伊藤 彩香 (葵中2年) 佐藤 京香 (葵中2年)
渡辺 美礼 (葵中2年) 田浦 智也 (七谷中3年)
田浦 英敏 (七谷中3年) 菅家 太喜 (若宮中2年)
波塚 駿平 (若宮中3年) 知野 志織 (須田中2年)
齋藤 淳 (加茂市総務課長補佐)
エレーナ スリュウサレバ (通訳：新潟大学大学院生)

コムソモリスク・ナ・アムーレ市訪問日程

- 7月28日 新潟空港からハバロフスクへ。夜行列車でコムソモリスク市に向かう。
- 29日 コムソモリスク着。キャンプ地「コスモス」へ。朝食後、キャンプ地のプログラム。
- 30日 終日、キャンプ地のプログラム。
- 31日 市役所表敬訪問、日本人抑留者慰霊碑訪問、郷土博物館見学、美術館で創作体験。
- 8月1日 セントラル地区子供創作宮殿訪問、動物園見学、第3番学校・第46番保育園・青少年センターを訪問。
- 2日 ロシア料理教室体験、レーニン地区子供創作宮殿訪問、航空機製造工場の博物館見学。
- 3日 コムソモリスク市内を観光。夜行列車でハバロフスクへ。
- 4日 ロシア国内の航空機接続の都合により6時間30分遅れでハバロフスク空港を出発。午後9時、新潟空港から加茂市役所へ到着。



厳しい検査 安全な水

水道水の 水質検査結果

皆さんが何気なく使っている「水」。実はとても厳しい検査を通じて、蛇口から流れてくるのです。

市内の水道水は、宮寄上と三条広域水道（三条地域水道用水供給企業団）で作られて配水されており、毎日欠かさずに厳しく、細やかな水質検査が行われています。これは水道水が皆さんの健康に直接影響するもので、その水質には一瞬の油断もできないからです。

このほかにも水道局では、定期的に水道水の水質を専門機関で検査しており、その検査の結果は、毎年広報でもお知らせしてきました。今回の検査結果は、下表のとおりで、いずれの項目も基準値を十分に満たしています。

水道水の水質については、天神林浄水場（☎52-0999）へお問い合わせください。

水道法第4条に基づく水質基準項目

区分	番号	基準項目	基準値	単位	平成20年8月7日 給水栓採水結果	
					宮寄上系(桜沢系・桜沢)	企業団系(都ヶ丘系・千刈)
健康に関する項目に關する項目		水温		℃	27.1	26.8
		水温		℃	22.1	25.1
		残留塩素	0.1 mg/ℓ以上		0.3	0.22
	01	一般細菌	100 個/ml以下		0	0
	02	大腸菌	検出されないこと		不検出	不検出
	03	カドミウム及びその化合物	0.01 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	04	水銀及びその化合物	0.0005 mg/ℓ以下		0.00005 未満	0.00005 未満
	05	セレン及びその化合物	0.01 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	06	鉛及びその化合物	0.01 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	07	ひ素鉛及びその化合物	0.01 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	08	六価クロム化合物	0.05 mg/ℓ以下		0.005 未満	0.005 未満
	09	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	10	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10 mg/ℓ以下		0.45	0.31
	11	フッ素及びその化合物	0.8 mg/ℓ以下		0.08 未満	0.08 未満
	12	ホウ素及びその化合物	1 mg/ℓ以下		0.1 未満	0.1 未満
	13	四塩化炭素	0.002 mg/ℓ以下		0.0002 未満	0.0002 未満
	14	1,4-ジオキサン	0.05 mg/ℓ以下		0.005 未満	0.005 未満
	15	1,1-ジクロロエチレン	0.02 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	16	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	17	ジクロロメタン	0.02 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	18	テトラクロロエチレン	0.01 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	19	トリクロロエチレン	0.03 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	20	ベンゼン	0.01 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	21	塩素酸	0.6 mg/ℓ以下		0.06 未満	0.12
	22	クロロ酢酸	0.02 mg/ℓ以下		0.002 未満	0.002 未満
	23	クロロホルム	0.06 mg/ℓ以下		0.004	0.014
	24	ジクロロ酢酸	0.04 mg/ℓ以下		0.005	0.004
	25	ジブromクロロメタン	0.1 mg/ℓ以下		0.001	0.001
	26	臭素酸	0.01 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	27	総トリハロメタン	0.1 mg/ℓ以下		0.009	0.021
	28	トリクロロ酢酸	0.2 mg/ℓ以下		0.02 未満	0.02 未満
	29	ブromジクロロメタン	0.03 mg/ℓ以下		0.004	0.006
	30	ブromホルム	0.09 mg/ℓ以下		0.001 未満	0.001 未満
	31	ホルムアルデヒド	0.08 mg/ℓ以下		0.008 未満	0.008 未満
	32	亜鉛及びその化合物	1 mg/ℓ以下		0.003	0.007
	33	アルミニウム及びその化合物	0.2 mg/ℓ以下		0.02 未満	0.02 未満
	34	鉄及びその化合物	0.3 mg/ℓ以下		0.03 未満	0.03 未満
	35	銅及びその化合物	1 mg/ℓ以下		0.01 未満	0.01 未満
	36	ナトリウム及びその化合物	200 mg/ℓ以下		4.7	9.8
	37	マンガン及びその化合物	0.05 mg/ℓ以下		0.005 未満	0.005 未満
	38	塩化物イオン	200 mg/ℓ以下		6.0	6.4
	39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300 mg/ℓ以下		24	19
	40	蒸発残留物	500 mg/ℓ以下		36	45
	41	陰イオン界面活性剤	0.02 mg/ℓ以下		0.02 未満	0.02 未満
	42	ジェオスミン	0.00001 mg/ℓ以下		0.00001 未満	0.00001 未満
	43	2-メチルイソボルネオール	0.00001 mg/ℓ以下		0.00001 未満	0.00001 未満
	44	非イオン界面活性剤	0.02 mg/ℓ以下		0.005 未満	0.005 未満
	45	フェノール類	0.005 mg/ℓ以下		0.0005 未満	0.0005 未満
	46	有機物質(TOC)	5 mg/ℓ以下		0.5	0.8
	47	PH	5.8-8.6		6.9	7.1
	48	味	異常でないこと		異常なし	異常なし
49	臭気	異常でないこと		異常なし	異常なし	
50	色度	5度以下		0.5 未満	0.5 未満	
51	濁度	2度以下		0.1 未満	0.1 未満	

カメラ口 スケッチ



遊・食・技 商工フェアとっておきの加茂 秋物語

十月十一・十二日の二日間、市民体育館と産業センター、商店街各所で開催されました。

今年の見どころは、加茂が国内製造マカロニ発祥の地であることをキーワードに、市内十三軒のお店が自信を持って創作したオリジナル料理です。商工フェア当日、加茂山公園駐車場に建てられた屋台村ではメニューにいくつもあり、パンフレットで紹介された中でどれにするか迷っている姿がありました。

社会福祉会 加茂福成園 平成第二三 職員募集

平成21年4月採用の加茂福成園職員を募集します。採用職種は左表のとおりです。

勤務施設 平成園（特別養護老人ホーム、デイサービスセンター）、第二平成園（特別養護老人ホーム、身体障害者療護施設、デイサービスセンター）、第三平成園（特別養護老人ホーム）の法人職員として、いずれかの施設に配属されます。

採用条件

- ① 看護師・准看護師では、早出、遅出勤務ができる人。
- ② 採用前の事前研修に参加できる人。
- ③ 通勤可能な人。

給与等 社会福祉法人加茂福成園の規則によります。定期昇給のほか、期末、勤勉手当と、状態により扶養、通勤、住居、特殊勤務手当を支給します。

応募方法

市販の履歴書に職種と必要事項を記入し、自動車普通免許証の写真を添付してください。採用試験（作文・面接）の日程は、後日、応募者本人に連絡します。

提出先・問い合わせ

社会福祉法人加茂福成会（第二平成園内 ☎ 41・4031）

試験職種

採用予定人員

受験資格（平成21年3月までの取得見込みを含む）

看護師
准看護師

3名程度

看護師または准看護師と自動車普通免許を有する人

機能訓練
指導員

1名程度

理学療法士または作業療法士と自動車普通免許を有する人

総体結果



ゲートボール

期日 九月二十三日
 会場 すばいく加茂
 優勝 七谷A B混成チーム
 準優勝 友好会チーム
 三位 和泉会・喜寿会混成チーム



太極拳

期日 九月二十八日
 会場 下条体育センター

※太極拳は講習会形式で八十名の参加がありました。



柔道

期日 十月五日
 会場 下条体育センター

【個人戦】▼小学生2年生の部①横山拓巳(加茂小)②原竜弥(石川小)③三村鴻太(加茂小)▼小学生3年生の部①小林慎之介(加茂小)②中林成希(加茂小)③横山哲太(加茂小)▼小学生5・6年生の部①近藤直人(加茂小)②高橋新太郎(加茂小)③平泉義之(石川小)▼中学生の部①金子桂太(加茂中)②広野秀人(須田中)③小林広和(葵中)▼一般の部①高山誠太(加茂柔道会)②高山大祐(加茂柔道会)③坪谷元氣(加茂柔道会)



バレーボール

期日 九月七日、二十八日、十月十一日
 会場 下条体育センター、勤労者体育センター

【家庭婦人の部】
 優勝 つかさクラブ
 準優勝 あじさい

【小学生の部】
 優勝 加茂JVC
 準優勝 羽生田バレーボールクラブA
 三位 羽生田バレーボールクラブB
 七谷小バレーボールクラブA

【中学生の部】

優勝 若宮中必殺仕事人!!
 準優勝 須田中学校2年
 三位 葵中学校A、若宮中学校



剣道

期日 十月十二日
 会場 下条体育センター

【個人戦】▼小学校4年生以下の部①増井春妃(下条剣士会)②渡辺彩菜(つつじヶ丘)③林美琴(つつじヶ丘)、羽田匠太郎(つつじヶ丘)▼小学校5・6年生の部①増井龍太郎(下条剣士会)②高橋駿平(下条剣士会)③難波聖也(下条剣士会)、渡辺甲斐(下条剣士会)▼中学生の部①大湊和希(新潟第一中)②鶴巻慶真(七谷中)③林愛美(七谷中)

▼高校・一般の部①近藤和喜(加茂剣道会)②藤田篤郎(加茂剣道会)③鶴巻博之(加茂剣道会)、平岡巧(加茂高)

【団体戦】▼小学校4年生以下の部①下条剣士会②加茂剣士会③つつじヶ丘剣道教室▼小学校5・6年生の部①下条剣士会A②下条剣士会C③下条剣士会B▼高校・一般の部①加茂剣道会A②加茂剣道会B③加茂剣道会C、加茂剣道会D



サッカー

期日 九月十四・十五日、十月十三日
 会場 加茂市サッカー場

【高校・一般の部】
 優勝 下田FC
 準優勝 K・S・G
 三位 フォクシー

【中学生の部】
 優勝 加茂FC U-15
 準優勝 加茂中学校A
 三位 葵中学校3年



グラウンドゴルフ

期日 十月十三日
 会場 リバーサイド加茂グラウンドゴルフコース

【個人の部】▼一般男子の部①石塚清(新町A)②田中徳善(陣ヶ峰B)③鈴木隆(陣ヶ峰B)▼一般女子の部①泉田幸子(赤谷GGC・A)②

竹内朝子(岡ノ町GGC・B)③熊倉ミヨ(親和会B)
 【団体の部】①陣ヶ峰B②陣ヶ峰A③赤谷GGC・A



バドミントン

期日 十月十九日
 会場 勤労者体育センター

【シングルス】▼小学生の部①保坂菜里美(加茂小)②森田真穂(石川小)③丸山悠佳(加茂小)、亀山友里乃(石川小)▼高校一般男子Aクラス①木村友幸(協会)②滝沢雅彦(協会)③堀川一樹(協会)、斉藤守(協会)▼同Bクラス①柏貴弘(加茂農林高)②清水一宏(AOIF)③斉藤和貴(加茂農林高)、霜島祐介(加茂農林高)▼同Cクラス①西方冬馬(勤少)②中沢慈尚(加茂農林高)③森田新一郎(スポ少)、小林照雄(青海クラブ)▼高校一般女子A・Bクラス①鈴木佑季(加茂高)②佐々木智子(AOIF)③関川淳子(青海クラブ)、平原頼子(加茂高)▼同Cクラス①小林袖里加(スポ少)②高橋莉里加(スポ少)③田下仁香子(スポ少)、大野彩(スポ少)▼壮年男子の部①阿部光雄(青海クラブ)②藤井正樹(青海クラブ)【ダブルス】▼小学生の部①保坂菜里美・江田美佳子(加茂小)②森田真穂・鈴木千佳(石川小・加茂小)



歯周病を治療すると 糖尿病もよくなる

歯周病は、網膜症、腎症、神経障害、心筋梗塞、脳梗塞に次いで、糖尿病の第六番目の合併症といわれ、糖尿病が歯周病を引き起こすことは、よく知られていました。さらに、最近では、歯周病を改善すると、糖尿病の状態も良くなるという画期的なデータも発表されています。

歯周病が 糖尿病を引き起こしたり、 悪化させることも...

糖尿病の人は、免疫力が低下して、歯ぐきの炎症が起こりやすくなるため、糖尿病が歯周病をもたらす。さらに、歯周病がひどくなると、炎症によって出てくるTNF- α （炎症性サイトカイン・活性化物質）がインスリンの血糖値を

歯周病が糖尿病を引き起こすメカニズム

●歯周病による慢性的な炎症が糖尿病を悪化させるという考え方が発表されている(Brt. Med. J.)。



コントロールする働きを妨げて、糖尿病の状態を悪くするといわれています。

ています。

(加茂市歯科医師会)

- ③ 港由布子・西倉志保 (石川小)、丸山悠佳・鶴巻彩花 (加茂小) ▼ 高校一般男子Aクラス① 高井研二・川崎直仁 (協会) ② 木嶋一浩・矢田智之 (協会) ③ 滝沢雅彦・井上英樹 (協会)、木村友幸・堀川一樹 (協会)
- ▼ 同Bクラス① 柏貴弘・霜鳥祐介 (加茂農林高) ② 柳生田亘・草野悠 (勤少) ③ 西方冬馬・斉藤和貴 (勤少・加茂農林高)、金子隆・小柳伸介 (勤少) ▼ 同Cクラス① 吉田秀明・西倉大介 (あひる) ② 森田新一郎・難波勝司 (スポ少) ③ 高橋洗・影山雄紀 (加茂暁星高)、保坂裕一・斉藤幸夫 (加茂小PTA) ▼ 高校一般女子Aクラス① 村越由紀子・藤田倫子 (勤少) ② 田巻こずえ・荒町三保 (勤少) ③ 南沢円・高橋聖美 (勤少)、松永保恵・丸山純子 (勤少) ▼ 同Bクラス① 宮川千佳子・小林博美 (勤少) ② 里村麻奈美・田沢光 (加茂農林高) ③ 佐々木智子・青木恵子 (AOIF)、関川淳子・星野千香子 (あひる) ▼ 同Cクラス① 小林柚里加・田下仁香子 (スポ少) ② 今井彩華・内藤千尋 (加茂農林高) ③ 杉澤美穂・松井千晃 (加茂暁星高)、大野彩・高橋莉里加 (スポ少) ▼ 壮年男子の部① 広川堅二・清水一宏 (AOIF) ② 藤井正樹・小林照雄 (青海クラブ)

四民平等の底流(二)

武士の地位低下

農商などの庶民で結成した居之隊は維新政府軍に従って越後各地を転戦して警備役や道案内役を務めた。その間、隊長の松田秀次郎は、生家の狭口村庄屋笠原家にし

ばしば手紙を書いている。八月二十七日付では、居之隊は評判が良く、入隊希望者が続出しているが、素性や家風を吟味して貞実の者だけを入隊させているので、居之隊は「文武隊」だと評判を得ていると述べている。江戸時代、文と武は武士の専権で、民百姓を治め藩

政を司るために不可欠の要目とされてきた。いまや、居之隊はその二つを手に入れたとの喜びが込められている。
米沢藩主の嗣子上杉茂憲が新発田の本営に降伏謝罪に出頭した九

月十一日には、衣装は白無垢、髪は元結のまま毛先を後ろに下げ、玄闔入り口の部屋に両手をついて差し控えており、憐れむべきの一事である」と書き送った。名君上杉鷹山を生んだ米沢十五万石も、今や松田秀次郎からは憐憫の対象であった。

旧幕府方が藩政を握った村松藩では、八月月上旬に新政府の勝利が確定的になると、藩主堀左京亮始め藩首脳は会津方面に退却し、代わって新政府支持派が藩政を握った。彼らは新政府に対し、堀家の血筋を引く奥田貞次郎に家督相続(村松藩存続)が認められるよう働きかけるが、家臣だけでは功を奏すことは難しいと考え、領民にも新政府に嘆願するよう求めたようである。七谷組大庄屋山崎憲左衛門が下田地域の大家屋三人と連名で八月付で差し出した嘆願書では、新政府方への配慮からであるうが、藩主左京亮や貞次郎を呼び捨てにし、かつ、領内百姓一同が貞次郎への家督相続を嘆願していると訴えている。藩主のポストも百姓の意向に左右されるという論理が見て取れる。

グルメゆうパックで新高梨出荷
(10月15日)

秋の味覚「新高梨」が全国に向けて出荷されました。郵便局のカタログに掲載されている加茂特産の「新高梨」は、味も大きさも特大で、贈答品・お取り寄せ品として人気の逸品とのこと。



加茂の風土記

黒水にある山崎家住宅



(溝口敏磨)

人口のうごき

10月1日現在
世帯 10,078 (+ 8)
人口 31,459 (+ 8)
男 15,210 (+ 3)
女 16,249 (+ 5)
()内は前月比
(9月異動分)
出生 15 (男 5 女 10)
死亡 29 (男 14 女 15)
転出 31 転入 53

●発行 加茂市役所
新潟県加茂市幸町二丁目三番五号
Tel:0256-22566 00080
Fax:0256-22729

ホームページ http://www.city.kamo.niigata.jp
eメール kamo@city.kamo.niigata.jp

●編集 総務課

●印刷 株小野塚印刷所